

# 2次試験の実技(小の音楽・体育、中の理科)を廃止!!

## 県教委、受験者の負担軽減のため来年度の採用試験から実施

12月21日(木)兵庫県教育委員会は、令和7年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験(2024年度実施)について、主な変更点を発表しました。受験者の負担軽減として、2次試験の実技試験を廃止することは、現場の第一線で頑張りながら、採用試験を受ける臨時教職員の方にとってはとても大きな変更となります。

県教委の担当者は、受験者の負担軽減と合わせて、実技試験があることで「兵庫県を敬遠する傾向を改善したい」と説明。概要は以下の通りです。

### 多様な人材の確保

#### ①「特別免許状授与を前提とした特別選考」の実施教科の拡大

これまでの「高校英語・看護・福祉」に加えて、中学校「技術・家庭」高校「家庭・工業」を追加

#### ※出願要件

○教諭普通免許状を有しない。

○令和7年3月31日までに、民間企業、官公庁、研究機関等において正規職員として実務経験を3年以上有する。

○当該教科の教員として勤務を行うのに必要な高い専門知識・技能を有する。

#### ②「教員免許状取得期間猶予の付与を前提とした特別選考」の新設

#### ※出願要件

○教諭普通免許状を有しない。

○令和9年3月31日までに取得することができる。

○民間企業、官公庁、研究機関等において通算して2年以上の勤務経験を有する。(正規、非正規は問わない)

### 受験者の負担軽減

次の区分の第2次選考試験の実技試験を廃止

- ・小学校特別支援学校区分の「音楽・体育」
- ・中学校特別支援学校区分の「理科」
- ・高等学校区分の「理科・情報・工業・商業」

### ICTを活用した模擬授業の実施教科の拡大

すでに実施している教科に加え、「中学校特別支援学校区分の国語」「高等学校区分の国語」を追加

### 公表済みの変更点

①集団面接試験の早期化 令和6年6月15日(土)に実施

②大学3年生への出願資格の拡大

## 県教委とのやりとり ○兵庫教組 ●県教委

●本日、来年度の採用試験の変更点について記者発表を行いました。何点か変更しているのですが、少しでも「兵庫県を受験してほしい」という願いで変更しています。

○小学校の2次試験の「音楽と体育」の廃止は大きな変更だが…

●全国的に実技試験を実施しているところが減っている中で、「兵庫は音楽があるから…」「兵庫は体育があるから…」と受験機会を敬遠されることを避けたいという思いです。かつては水泳もやっていましたが、水泳を廃止したのもそういった理由です。中学校の理科の実技試験に至っては全国で実施しているのが5団体しかないということもあり、「廃止」としました。

○こういった変更点で受験者が増えることを願っているが…

●何とか、少しでも受験者を増やしたいという一心です。

○受験機会を増やすことや負担の軽減は歓迎すべきことだが、教職員の処遇改善にも力を入れていただきたい。

**人材確保対策だけでなく、教職員の処遇改善で健康で生き生きと働き続けられる職場に!!**